

令和5年第3回

教育委員会（定例会）会議録

交野市教育委員会

1. 招 集 令和5年2月20日（月）午前9時30分
2. 開 会 令和5年2月20日（月）午前9時30分
3. 閉 会 令和5年2月20日（月）午前10時10分
4. 出席委員 北田 千秋教育長
村橋 彰教育長職務代理者
亥埜 誠治委員
伊丹 香寿美委員
長谷川 深雪委員
5. 事務局 大湾喜久男 教育次長兼教育総務室長・和久田寿樹 学校教育部長
長・足立多恵 学校教育部長・西岡浩二 生涯学習推進部長・今堀祐児 学校教育部長次長・本多章博 生涯学習推進部長次長・堤下栄基 教育総務室長代理・殿山泰央 まなび舎整備課長・大隅昌之 指導課長・仁木裕美 まなび未来課長・花田睦美 学務保健課長・佐伯尚之 青少年育成課長
6. 議事日程 日程 1 会議録署名委員の指名
日程 2 会議時間決定
日程 3 報告第 1号 教育長の報告について
日程 4 議案第 3号 令和5年度「交野市学校教育ビジョン」アクションプランの策定について
議案第 4号 令和5年度交野市教育施策の策定について
7. 議事内容
堤下室長代理 皆さま、おはようございます。
それではただ今より第3回教育委員会定例会を開催いたしたいと思います。

教育長、本日の会議進行のほどよろしくお願いいたします。

北田教育長 はい、では開催の前に事務局から本日の出席状況の報告をお願いいたします。

堤下室長代理 本日の定例会の出席状況を報告いたします。本日の出席者は5名でございます。

同時に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により本会議は、成立いたしますことをご報告いたします。

北田教育長 報告はお聞きのとおりです。

次に、本日のこの会議でございますが、地教行法第14条第7項の規定により公開にしたいと思っておりますが、ご異議ございませんでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がございませんので、公開にしたいと思っております。

本日、傍聴希望が2名ございますので、傍聴を許可したいと思います。事務局、準備をお願いいたします。

それではただ今から、令和5年 第3回教育委員会定例会を開催いたします。

まず、日程1「会議録 署名委員 指名」を議題といたします。

会議録 署名委員 の指名につきましては、交野市教育委員会会議規則第20条の規定に従い教育長が指名することとしてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がありませんので、亥埜委員を指名します。

次に、日程2「会議時間決定」を議題といたします。

会議時間決定につきましても、教育長一任とさせていただいてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がありませんので、本日は協議会も含めただ今から 10 時 30 分までといたします。

では、報告第1号「教育長の報告について」、報告事項1の「新型コロナウイルス感染症に関する状況について」を議題といたします。

所管課から説明をお願いします。

大湾教育次長 新型コロナウイルス感染症の状況について報告させていただきます。

2月に入り、全国あるいは大阪府において、新規陽性者数は減少傾向が顕著に見られます。府下では、1月、年明けには多い日で、1日で1万6千人を超える新規陽性者がありましたが、先週一週間では最も多い日でも2千400人程度となっています。

1月31日には、大阪モデルの指標「非常事態（レッド）」を解除し、「警戒（イエロー）」に移行されました。

市内小中学校の状況ですが、学校は、1月には児童生徒、教職員あわせて230名ほどの新規陽性者がありました。2月に入ってから、先週末17日時点で35名と少なくなってきております。

コロナによる臨時休業も1月26日を最後に新たな臨時休業は生じていない状況です。

一方でインフルエンザが猛威を振るっており、1月中旬以降学級やクラスの臨時休業が相次いで生じております。多い少ないはありますが、インフルエンザの臨時休業は市内13の小中学校すべてに及んでいる状況です。ただし、先週火曜日以降は、新たな

臨時休業の報告もなく、このまま下火になっていくことを願っています。

5月8日から「新型コロナウイルス等感染症」は5類になるとされました。順を追って、様々な対策緩和が進んでいくことになりうかと思えます。3月13日からは屋内・屋外を問わずマスク着用は個人の判断に委ねるとの方針を政府が決定したところです。

学校では4月1日以降の新学期からは「学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本とする」とされており、その前に開催される卒業式においても、児童生徒及び教職員は「式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする。」との見解が示されています。

いよいよ、マスクが当たり前の生活から、以前の生活へ戻っていくのかと感じるところですが、少なくなったとはいえ、学校からのコロナ陽性の報告はまだゼロとなったわけではなく、また、卒業式、高校受験もまだ残っておりますので、令和4年度を良い一年として締めくくれるよう、気を緩めず進めてまいります。

北田教育長

説明が終わりました。1月定例会以降の報告が中心となりました。コロナの方は学級閉鎖等がほぼない状況ですけれども、インフルエンザの方が、この間学級閉鎖も含めて非常に猛威を振るったということでした。ただ先週あたりからインフルエンザの方も少し落ち着きを見せているかなという状況です。3月には卒業式もありますが、卒業式のマスクの着用についても、国の方針とか制限の緩和の方向に向かっているところです。そのへんの行事や今後の対応、卒業式等の行事の持ちかたも含めまして、ご不明な点がありましたらご質問お願いいたします。

亥埜委員

卒業式や行事関係ですが、去年まで卒業式は教育委員だけでしたが、各校の来賓の状況などはどうでしょうか。

大隅課長 コロナ禍前の同じ状況で、来賓等をお招きする方向で進んでおります。

村橋教育長職務代理者 日々の生活で、コロナ禍において学校現場の授業のやり方も含めて、学校生活の中で、例えばオンライン化のことであったりとか、飛沫防止のためにパーティションを購入したり、大きく変化したこの2年、3年だったと思います。今、子どもたちの一番の思いは給食で、以前のような話をしながら食べられる生活とか、そのあたりが戻って来るのかというような思いは強いかと思えます。給食に関してはどういう流れで、今後進んでいくのか教えてください。

大隅課長 給食時間の子どもたちの様子につきましては、大きな声で会話するということは当然控えるわけですが、少しずつ会話をしながら給食を楽しんで給食時間を過ごしているという状況が戻りつつありますので、引き続き子どもたちの大切にしている給食の時間が有意義に過ごせるように進めてまいりたいと考えております。

伊丹委員 4月以降はマスクを外してもいいというかたちで進むことになってますが、今はまだマスクをしている状態なので、「はい外してもいいですよ」というのはなかなか難しい部分もあると思いますが、それは教育委員会として学校にどういうかたちで進めてくださいというのか、あるいは学校として子どもたちにどういうかたちでマスクを外す方向で言っていくのか、今分かっているか教えてください。

大隅課長 報道以上のことは今のところこちらに届いているものはございませんが、マスクを外すことが基本となるような方向に進むと思っております。大人がそうであると同様に、子どもたちもこの長期間マスクを付けた生活に慣れてきているという部分もあり

ますので、そのあたりについては教員が日常的に指導は出来るようにしていきたいと考えております。

北田教育長 難しいところです。今は登下校時はマスクを付けなくてもいいんですが、ほぼ子どもたちは付けている状況になっていますし、なかなか一斉に付けなくてもいいと言ったところで、それぞれご家庭の考えもあるでしょうし、他にいかがでしょう。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。ではこれで報告事項1の「新型コロナウイルス感染症に関する状況について」を終わります。
次に、報告事項2の「令和5年第1回議会（定例会）提出議案に対する教育委員会の意見について」を議題といたします。
所管課から説明をお願いします。

大湾教育次長 教育長の臨時代理について説明させていただきます。
教育長の臨時代理として対応させていただいたのは、令和5年第1回議会定例会の議案です。先日2月15日に議会運営委員会にその取り扱いが諮られ、あさって22日に議案上程される予定の、令和5年度交野市一般会計予算についてでございます。
教育に関する事務について議会へ上程する議案を作成するにあたり、地教行法第29条の規定により市長から教育委員会へ意見を求められましたが、教育委員会会議を招集する時間的余裕がなかったため、内容を確認のうえ予算案のとおり「意見なし」として教育長の臨時代理とさせていただきました。
それでは、予算の内容について説明いたします。資料としまして、令和5年度一般会計予算書のうち、教育委員会事務の歳出部分を抜粋したもの、A4横2枚もの、1月の総合教育会議の時に市長と協議いただきました主要事業一覧に沿って説明します。

まず、令和5年度一般会計予算の交野市全体についてですが、学校建設経費や社会保険経費の増によりまして、昨年より約26億円増の、総額約307億の予算となっています。

うち、教育費は幼稚園費も含まれますが、歳出で約70億円となっており、一般会計全体の約23%を占めています。昨年に比べると27億円以上の増となっておりますが、その要因は交野みらい学園学校整備の費用が、昨年に比べ約26億円増となっていることによるものが大きいです。

資料一般会計予算書の4ページを見ていただけますでしょうか。学校整備に関する継続費が記載されていますが、左から4列目5列目を見ていただければわかりやすいと思います。学校整備費としては、4年間で総額は7,622,120千円、令和4年度は解体や実施設計等で約10億円、令和5年度には校舎等の建設も本格的となりますので約36億円となっています。

なお、第一中学校区の学校整備につきましては、委員のみなさまもご承知のとおり、山本市長が今年に入り新たな提案を出し、議会、保護者、市民へ説明したところですが、現時点では最終的な方向性を決めたものではございません。

その他の予算に関しましては、予算書の細かい数字を見ても分かりにくいと思われるので、もう一つの資料、主要事業の一覧表を基に説明いたします。

この資料は、1月に開催された総合教育会議にて、主な事業の予算につき教育委員のみなさまと市長が協議いただいた際の資料に、議会上程される予算計上額等を追記したものでございます。

なお、一番右の金額の下にある数字は、予算書資料の対象ページですので、適時見比べていただければと思います。

まず1ページの学校づくり事業ですが、1の学校整備費は先ほど説明したとおりです。

2から4の現在の交野みらい小学校の仮設校舎のリース料、通学路の安全確保のための交通誘導員配置、統合に伴う子どもたち

のケア等の支援事業は昨年に引き続いての予算となっています。

続いて2ページをご覧ください。学校教育部関連ですが、まなび舎整備課関連では、1、学校施設の今後の改修を計画的に進めるための計画策定等の委託料として9,108千円が計上されております。

2、学校改修に必須となる敷地の境界確定はこれまでから順次進めておりまして、5年度は9,000千円が計上されております。

3、要望の多い学校トイレの改修を、今後優先的に進めることとしており、次年度は中学校のトイレを改修するための設計を実施いたします。24,960千円が計上されております。

4から6の体育館や消防設備の各種の改修工事はそれぞれ、必要な予算が計上されております。

次に学務保健課ですが、通学路交通誘導員配置事業は交野みらい小学校以外の8つの小学校に新たに誘導員を配置するものです。16,520千円が計上されております。

続きまして指導課では事業として3つ上がっておりますが、新たな事業と言うよりはこれまでの事業を継続、充実させるものです。

小中一貫教育を進めるための支援員や補助員、アドバイザー等の人的支援として9,745千円が計上されております。

3ページ、2の小中学校学力充実支援では、教員の先進校視察や学校でのタブレット等のICT活用を進めるための予算として1,946千円が計上されております。

3、GC事業では英語プレゼンコンテストや英検IBAなどの予算として、1,283千円が計上されております。

まなび未来課では、未来の教育ICT環境整備、NEXT推進事業として一人一台タブレット活用のための、通信費やICT支援員等に、110,572千円が計上されております。

また、2は新たな事業として、教育委員さんからもご意見をいただいていた、学校ホームページ充実のためのソフト導入や、教職員が使う端末等を管理するための資産管理システムの予算

14,421 千円が計上されております。

4 ページをご覧ください。生涯学習推進部ですが、社会教育課では社会教育施設改修工事等として、①私部公園のテニスコート補修工事に 4,800 千円、②照明の LED 化に伴う半年分のリース料として 1,250 千円がそれぞれ、計上されています。

③④の総合体育施設の設備更新 2 事業は次年度へ持ち越すこととなりましたが、⑤卓球台の更新を 3 年間で実施予定で、5 年度は 2,200 千円が計上されています。

また、⑥総合体育施設の ESCO アドバイザリー業務や⑦改修工事設計業務委託にそれぞれ 5,300 千円、15,000 千円が計上されております。

2、文化財保存活用地域計画事業としては、計画に基づき、各団体が実施いただく事業を補助する予算 8,500 千円が計上されています。

青少年育成課では、1、児童の増加に伴い新たなスペースが必要となる児童会の設計のため 2,500 千円が、また、2、児童会の ICT 化では、児童の登会や職員の出退勤を管理する ICT システムの導入費 5,340 千円が計上されております。

最後に図書館ですが、倉治図書館の空調設備や受電設備の改修工事として 71,750 千円が計上されています。

総合教育会議時の資料の項目は以上ですが、それ以外で特徴的なものとして 4 点説明いたします。

1 点目、総合教育会議で市長から話がありました、給食費の無償化は、学校給食費負担軽減事業として中学校 3 年生の給食費を無償とする事業です。市の負担額 30,421 千円が見込まれています。これにつきましては予算の歳出ではございませんので、歳入を減額するというかたちで計上されています。

2 点目、中学校部活動の指導体制の充実や顧問教員の負担軽減となる、指導員活用事業として 1,660 千円が計上されています。

3 点目、教育予算としてではありませんが、倉治公園グラウンドの防球ネット嵩上げと増設に 61,130 千円がそれぞれ計上さ

れております。

4点目、交野市ではコロナ対策の一環として学校のトイレ清掃を業者委託してきており、教職員からはありがたいとの声を聞いているところです。次年度は財源となる国からのコロナ交付金が無いことも考えられる中ではありますが、トイレ清掃については40,000千円の予算化をしております。

以上、要点のみとなりましたが、説明といたします。

市長が交代となり始めての予算組でした。要求どおりに予算化できなかった事業もありますが、ICT関連事業を始め概ね必要な予算については計上されたものと考えております。

北田教育長

説明が終わりました。令和5年第1回議会が、2月22日より開会されます。第1回議会には、令和5年度一般会計予算が上程されますが、本来、教育予算については上程前に教育委員会定例会にお諮りすべきものですが、日程的に定例会にかけられなかったため、教育長が臨時代理し今回の定例会で教育長の報告としてお示しするものです。

では、今の説明や資料をご覧になってご質問やご意見ございませんか。

伊丹委員

魅力ある学校づくり事業1、第一中学校区の整備に係る36億円というかたちで予算が計上されていますが、先ほどのお話にもあったように3月末までに市長の方から方向性を決めるという話で、現時点では施設一体型小中一貫校にするか決まっていない状況だと聞いていますが、この時点で予算に上がっているというのはどういうことなのかということが一つあるのと、今の段階で4月以降の施設一体型小中一貫校の建築工事が止まっていないという状況と聞いていますので、仮に3月末で施設一体型小中一貫校を止めますと言ったところで、建築工事が止まるのかという話もあると思うので、方向性とする予算に上がっているということで、計画どおり施設一体型小中一貫校を進めるということで理

解をしていいものなのかどうなのかお聞きします。

和久田部長

交野みらい学園の予算につきましては、当初は令和 3 年第 1 回 3 月議会で、先ほども説明にもありましたが、令和 3 年度から令和 6 年度の継続費として、議会の方に予算計上させていただいて承認をいただいたというところでございます。また、令和 3 年第 5 回 12 月議会におきましても、継続費に基づいて戸田建設との工事請負契約についても議会の議決をいただいて事業を進めてきたものでございます。市長は 3 月中には方向性をご判断されると聞いているところですが、現状契約の変更をすると決まった状態ではございません。実際に議決もいただいているということで、継続費に基づいて令和 5 年度の年割額は地方自治法上の義務的経費となりますので計上させていただいているものでございます。仮にこの方向性で進めるとなればこのまま事業を進めていけますし、もし仮に方向性が変わるとなれば令和 5 年度に継続費の修正というものをまた議会の方に承認をいただくというかたちになると思います。現時点では義務的経費というかたちでこのまま継続して事業を進めて行きたいと考えているところでございます。

伊丹委員

市長の方で方向性を決めていただかないとどうするのか決まらないというところで、暫定的にこのようなかたちで計上されているというお話ですが、先日市長の方から説明会を開催していただきましたが、やはり「早く決めて」というところが保護者の声としては大きかったと思うので、3 月の末までに決まるのかもしれませんが、とにかく早く決めていただいて方向性を知りたいというところが一番だと思います。そこはご理解いただければと思っております。よろしく申し上げます。

北田教育長

今週の議会の中でも、いろいろそういうかたちでの議員の皆さん、あるいは市長からの発言とか様々あると思いますが、出来る

だけ早くというのが保護者の一番の願いとっております。
他にいかがでしょうか。

長谷川委員 トイレ改修工事です。ようやく前に進めていただけるということはとても有り難いことですが、中学校と今お聞きしました。中学校のトイレ改修の設計業務委託のための予算という事で、実際改修はいつからなされると思っておけばよいでしょうか。

和久田部長 来年度にトイレ改修も含めた今後の学校施設の老朽化に伴う20か年の改修計画を策定したいとっております。トイレについては喫緊の課題ということで認識しておりますので、まずは中学校のトイレに取り掛かりたいということで、少し計画に先行して来年度設計に入りたいと思っており、設計予算を上げさせていただいております。令和6年度から一部にはなりますが改修に入っていけるのかと思っております。ただ、中学校先行となっておりますので、小学校につきましてもこの20か年計画の中で、設計改修の時期も踏まえた、来年、計画をつくって小学校についても改修できればと思っております。

北田教育長 令和6年度から中学校の方が順次改修に入るとのことです。
他にいかがでしょうか。

亥埜委員 中学3年生の給食の無償化は、交野市だけでやっているのか、その他、近隣他市の状況をお聞かせください。

今堀次長 他県の例ですが、まずは中3から無償化を始めまして、その後小中全学年に広げていくという例は聞いております。大阪府内については、今年度は国の臨時交付金を活用して期間や対象の生徒を限定して無償化を実施しているという例は複数聞いております。また、来年度以降については、一部の市町村で市単独事業としまして実施を予定しているとは聞いております。例えば大阪市

の方では小中全学年を対象として、無償化を恒久的に実施するというかたちでは聞いております。

亥埜委員

先ほど、中3を無償化するだけで、30,000千円ほどの経費がかかるということですが、今は臨時交付金があるからそういうことをやっているところもあるということで、恒久的にするということもあるんですが、交野市の場合は今後続けてやっていくのでしょうか。

一度、中3だけすると市民は、次は中2中1かなとか次は小学校かなと、だんだんと広がっていくという期待の方が大きくなると思います。臨時交付金がなくなったら今年はやったけども来年からはしませんとなってしまうと市民が疑問に思われるので、そのあたりの今後の市民の期待といたしますか、対象を広げていってくれるんですかというような要望があった場合は、教育委員会として対応するのでしょうか、市長が対応されるのでしょうか。

今堀次長

確かに市長の公約というところにもございますが、今回の無償化につきましては、令和5年度というところについて中3を対象に進めていく予定をしております。その後についてですが市長部局の方で財源確保をどうしていくか、そういった検討を令和5年度中にしていく予定としております。その財源を示した上で、今後どう実施していくか検討を進めていきたいと考えております。

北田教育長

今年の中3で、どうしても進路も控えてご家庭もさまざま出費が大きいということで、多分中3からということになったかと思いますが、今後については今堀次長も申し上げたように、財源の確保も含めて市長の公約の一つでもありますし、そのあたりも含めて教育委員会単独での判断は難しいところもあるかと感じます。

伊丹委員

個人的な感覚ですが、私としては給食でちゃんと栄養が計算されたものをいただいているというのは非常にありがたいと思っています。それに対してお金を払うのは普通のことと思っています。逆に給食を無償化することによって、他の部分が削られるとか、あるいは無償化して今までより質が落ちたものを提供されるよりは、そのお金を他のものに使っていただきたいというのはあるので、もちろん政策との関係であくまで個人的な意見ですが、そういった意見もあるということも一応お伝えできたらと思います。

北田教育長

無償化はご家庭の負担が減るという意味ではすごくいいことだと思いますが、逆にお金を払っているから給食にこういうことを期待するとか、子どもの食に対するご家庭の意識も高いのかなと思います。無償になってしまうと別に無料やからとご家庭の方も給食に対して意識があまり高まらずに、子どもの食に関する意識がご家庭のところで低くなるのも課題があります。教育的な観点、ご家庭の子育ての支援とかも含めて、それぞれよく考えながら進めて行かないといけないと思いますので、先ほども申し上げたように市長の公約でもありますし、教育委員会単独での判断は難しいとは感じます。

村橋教育長職務代理者

令和5年度の一般会計予算の説明を聞かせていただきました。1月の総合教育会議で市長の考え方の話も十分聞かせていただく中で、教育委員会としての考えもお話させてもらって、双方の意見交流がいい方向で出来たかと思っています。そこで予算の話も出て、ほぼ学校教育の予算や社会教育の予算が計上されて、いろんな思いで説明を聞かせていただき、非常に配慮してもらったと思います。その中で、事務局のそれぞれの担当課の方が、市長部局と折衝を繰り返してもらったおかげだと思っています。ありがとうございました。

亥埜委員 その他気になったところが、一般会計予算書で、人件費関係で人数を書いているところと書いていないところがあるんですが、人数を書いているところは一人大体どのくらい予算を使っているのかが分かりますが、書いていないところもあるので統一していただきたいと思います。後、少し気になったのが電話料のところ、300万円、400万円と計上していて、今は無料通信の手段がたくさんある時代で、もう少し減らしたり努力するようなことはできないのかと思います。

大湾教育次長 人数のところですが、人数は基本的には入れるようにはしていますので、もし抜けがあればそこは追加で入れさせてもらいたいと思っておりますけれども、予算段階では人数がなかなか絞り切れないところについては記載できない場合もあるかと思われます。そこは再度チェックいたします。

亥埜委員 例えば、8ページの報償費の講師謝礼は900万円ほど使っていますが、何人ほどいますか。

大湾教育次長 例えば、会計年度任用職員とかでしたら年間通じて職員の数とか分かるんですが、こういう講師謝礼になると人数というよりも、何人もの人が何回もという延べ人数ということもございまして、金額もそれぞれによって変わってくるので、なかなか書ききれない部分があるかと思います。

亥埜委員 だいたい的人数でもいいので、書いていただけたらと思います。

北田教育長 書けるところは来年書きたいと思っておりますし、今、教育次長からあったように、例えば一回いくらで何回とか、そういうかたちの学校医さんなどもいらっしゃいますし、なかなか人数を書きにくいところもありますし、そこは書けるところは書くというかたち

になるかと思えます。

大湾教育次長 電話料ですが、昨年度もご指摘をされていたかと思えますが、必要な連絡は当然しないといけません、今はメールや、職員間ではロゴチャットという通信ツールが出来ておりますので、去年は教育長の方からも、学校へ急ぎではない連絡については基本的にはメールでするよというふうなお話もいただいておりますので、そういうことは順次活用させていただきたいと思っております。ただそれをやったにも関わらず、なかなか減ってこないのが現状です。そこにつきましても今後可能な限りメールなどの活用に切り替えていくよなかたちにはしたいと考えております。

仁木課長 まなび未来課の電話料には、電話だけではなくて、各学校からのインターネットを使うときの使用料になっておりますので、電話を使う機会を押さえたらよいという事ではなく、必要な経費となっております。

亥埜委員 インターネット料と書いておいてください。それならいいかと思えます。

仁木課長 分かりました。

北田教育長 村橋教育長職務代理者の方からもありましたように、市の方も教育委員会予算については例年理解していただいておりますし、事務局の方も様々、折衝しながら必要な予算を計上しておりますので、これが議会で無事に承認いただいて来年度執行できるようにしたいと考えております。

他にいかがでしょう。

各委員 質疑なし。

北田教育長

質疑なしと認めます。

ではこれで報告事項2「令和5年第1回議会（定例会）提出議案に対する教育委員会の意見について」を終わります。

次に、議案第3号「令和5年度「交野市学校教育ビジョン」アクションプランの策定について」を議題といたします。所管課より説明をお願いいたします。

堤下室長代理

議案第3号「令和5年度『交野市学校教育ビジョン』アクションプランの策定について」説明させていただきます。

本アクションプランにつきましては、1月の教育委員会協議会にてお示しさせていただきました内容から1か所修正がございます。

3ページでございます「人権尊重の教育」の表の二つ目「ジェンダー平等教育等の推進」でございます。修正前は「男女平等教育等の推進」でしたが、本市では、男女平等教育の実践等において、これまでから、男女平等のみならず、性的マイノリティを含めたジェンダー平等教育についても研究・実践を進めてきたことから、「ジェンダー」という言葉に変更いたしました。

表の事業名、内容、令和5年度目標の欄と下の本文につきましても、「ジェンダー」に変更しています。

変更箇所は以上です。

ご承認賜りますようお願いいたします。

北田教育長

説明が終わりました。1月の協議会で素案の（案）の説明がありました。今回、承認いただければ、成案となり学校への通知、ならびに市のホームページで公開いたします。今説明がありましたように一か所修正があります。「男女平等教育等の推進」が「ジェンダー平等教育等の推進」に変わっております。

質疑に入りたいと思います。質疑はありませんか。

亥埜委員

ジェンダーは最近テレビなどで国会議員の発言で問題になったりしていますが、交野市としてもそういうところに気を付けて

いくのはいいことだと思います。意見です。

北田教育長 それも踏まえて、アクションプランに合うような事業を進めたいと思います。
 他にいかがでしょうか。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。
 それではお諮りいたします。議案第3号「令和5年度『交野市学校教育ビジョン』アクションプランの策定について」原案のとおり議決することにご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

北田教育長 異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり議決されました。

 次に、議案第4号「令和5年度交野市教育施策の策定について」を議題といたします。所管課より説明をお願いいたします。

堤下室長代理 議案第4号「令和5年度 交野市教育施策の策定について」説明させていただきます。

 こちらもアクションプラン同様に1月の教育委員会協議会にてお示しさせていただいた内容から1か所修正がございます。6ページ及び7ページ「第3節 学校施設の整備及び安全確保」でございます。

 協議会の際に担当課より説明がありましたが、「学校校務員適正配置」について、現在、市長部局で作成中の実施計画書において、「学校施設の整備・充実」の事業と統合することとなり、「学校施設の維持管理」とすることとしましたので、こちらの教育施策においても同じように統合するよう修正させていただきますし

た。変更箇所は以上です。

ご承認賜りますようお願いいたします。

北田教育長 説明が終わりました。こちらも1か所修正ということで、6ページ7ページにありましたものを1つにまとめて「学校施設の維持管理」としたということです。これもご承認いただければ学校へ通知、ならびにホームページにも公開いたします。
質疑に入りたいと思います。質疑はありませんか。

各委員 質疑なし

北田教育長 質疑なしと認めます。
それではお諮りいたします。議案第4号「令和5年度交野市教育施策の策定について」原案のとおり議決することにご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

北田教育長 異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり議決されました。
以上をもちまして令和5年第3回教育委員会定例会の案件全てが終了いたしました。

交野市教育委員会会議規則第20条の規定により署名する。

交野市教育委員会

教育長 _____

委 員 _____